

ズバリ解決!

メンタル不全社員 対策ガイド

～労務管理と臨床心理面からの実践的対応ポイント～

臨床心理士・社会保険労務士・産業カウンセラー (株)ヒューマンリソースみらい 専務取締役・社会保険労務士

涌井美和子(Q1～9)

阿部毅(Q10～11)

●職場の重要課題に急浮上

厳しい労働環境で働き続けるうちに、うつ病などメンタルヘルスの悪化により休職や退職を余儀なくされる労働者は、増える傾向にあります。一方、事業主に対しても労働者の心の健康も含めた安全配慮義務が問われるようになり、メンタルヘルス対策は緊急かつ重要な課題の1つになりました。

企業のメンタルヘルス対策は、臨床心理と労務管理、どちらの視点も欠かすことができません。今回は、ケースバイケースの対応が求められるメンタルヘルス問題の対応法を、臨床的な面を押さえつつ労務管理など実務的な視点から、Q&A形式で具体例を踏まえて解説いたします。

構成

Q 1	休職社員にどう対応すべきか？
Q 2	悪化の自覚がない若手には？
Q 3	情緒不安定なパートへの配慮は？
Q 4	社員のいじめが原因のようだが？
Q 5	採用でストレス耐性を見極めたいが？
Q 6	復職プログラムを作成したいが？
Q 7	こころの病気にはどんなものがあるか？
Q 8	悪化する前にくいとめたいが？
Q 9	専門機関をうまく活用するには？
Q 10	社内規程はどう整えたら良いか？
Q 11	休職通知書など社内文書は？

■涌井美和子 (わくい みわこ)

専門は産業カウンセリング、企業のメンタルヘルス対策等。

青山学院大学卒業。メーカー勤務、社会保険労務士事務所勤務を経て東京国際大学大学院修士課程修了（臨床心理士資格指定大学院）。

公的機関のカウンセラー・EAPカウンセラー等を務めるかたわら、企業コンサルティング、セミナー講師、執筆等を行う。

著書に「社員を大事にする会社のメンタルヘルス」（共著、大成出版社刊）「企業のメンタルヘルス・マネジメントとEAPの導入・活用策」（日本法令刊）「企業のメンタルヘルス対策と労務管理」（日本法令刊）「職場のトラブル防止ハンドブック」（共著、経営書院刊）がある。

■阿部毅 (あべ たけし)

1968年東京生まれ。大学卒業後、大手百貨店に就職。販売職やバイヤー職を歴任。労働組合専従として、企業内初の成果主義人事・賃金制度の制定に中心的な役割を果たす。2005年12月(株)ヒューマンリソースみらいを設立。現在、中小企業の実態に合った労務管理、賃金に関するコンサルティングおよび労働・社会保険手続きを行う。労働局主催セミナー等の講師を務める。

NPO生涯学習認定キャリアコンサルタント、DCアドバイザー。北見塾第3期生（北見式賃金研究所 北見昌朗氏主催）。